

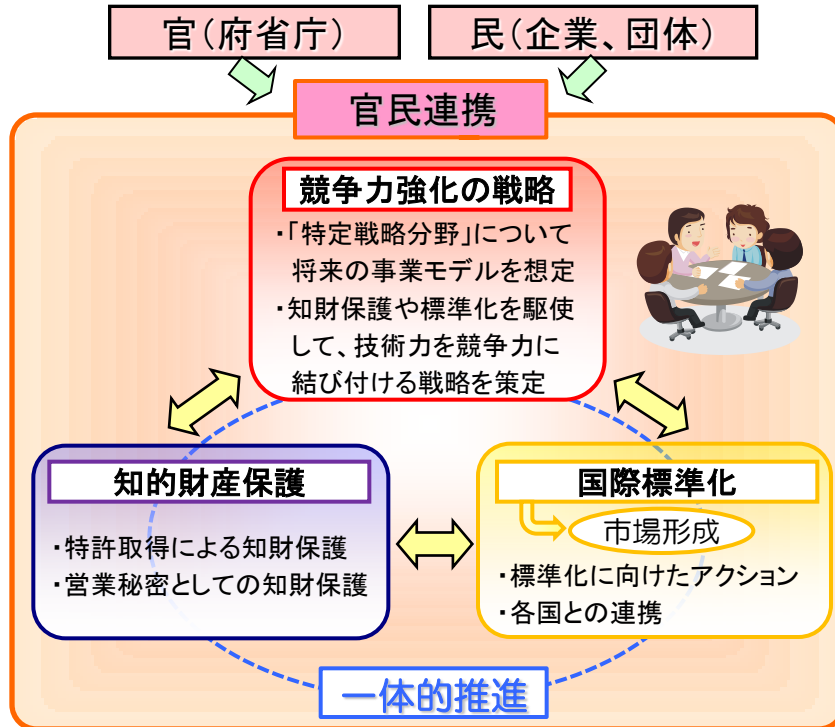
国際標準化戦略の策定について

◆「知的財産推進計画2010」における国際標準化戦略策定の指示

- 新成長戦略と連動し、「国際標準化特定戦略分野」の国際競争力を向上させるため、戦略的に国際標準を活用する。
- このための戦略をオール・ジャパンで2010年度中に策定し、逐次速やかに実行する。

【国際標準化戦略の策定】

国際標準化特定戦略分野において、
国際標準化戦略をオール・ジャパンで策定・実施



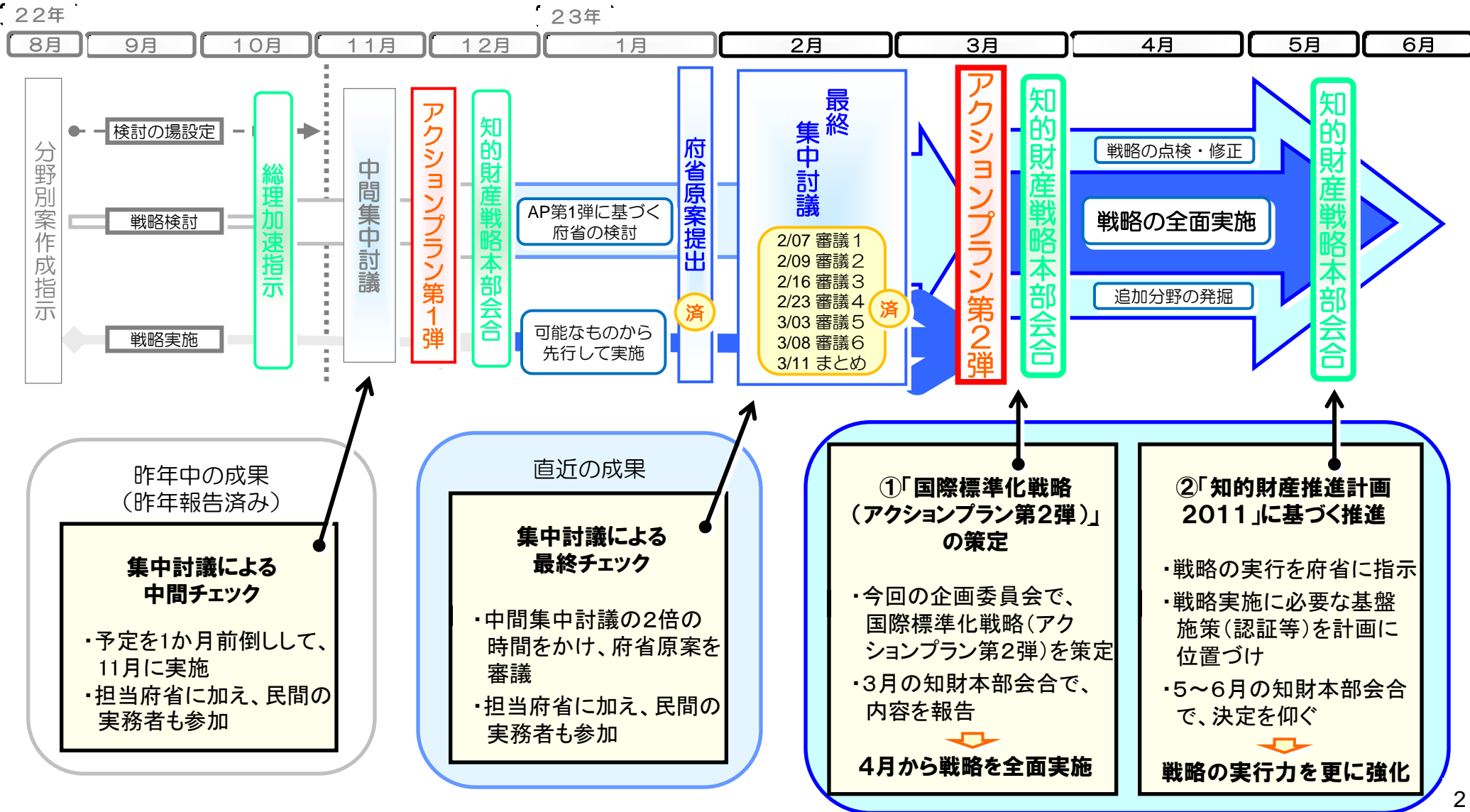
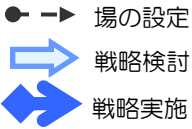
【国際標準化特定戦略分野(7分野)】

今後、世界的な成長が期待され、
我が国が優れた技術を有する産業分野を選定

1	先端医療 (iPS、先端医療機器) 【責任府省】内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省
2	水 【責任府省】厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省
3	次世代自動車 【責任府省】経済産業省、国土交通省
4	鉄道 【責任府省】経済産業省、国土交通省
5	エネルギーマネジメント (スマートグリッド、創エネ・省エネ技術、蓄電池) 【責任府省】総務省、経済産業省
6	コンテンツメディア (クラウド、3D、デジタルサイネージ、次世代ブラウザ) 【責任府省】総務省、経済産業省
7	ロボット 【責任府省】厚生労働省、経済産業省

国際標準化戦略策定のプロセス

- 総理指示を受け、直ちに検討を**最大限加速**。アクションプラン第1弾を取りまとめ、直ちに一部先行実施に着手。
- 2月の最終集中討議を経て、**3月中に「国際標準化戦略(アクションプラン第2弾)」を策定**。



国際標準化戦略(案)のフレームワーク

各分野共通で、以下のフレームワークに沿って検討。

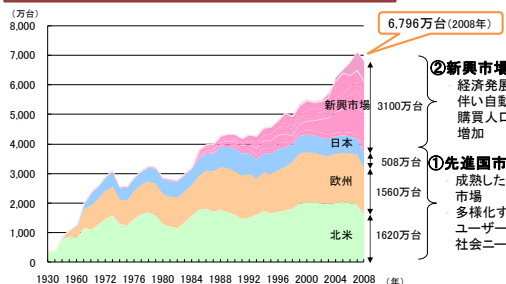
< 国内外の動向・状況 >

諸外国との競争状況や、我が国の競争上のポジションを把握するため、国内外の動向・状況を調査

- ・市場動向 (例：世界の市場規模)
- ・関係プレーヤー動向 (例：海外企業の事業モデル)
- ・技術動向 (例：研究開発、特許)
- ・標準化状況
- ・政策状況 (例：海外政府の支援策)

例：【市場動向(市場規模予測)】 - 次世代自動車

グローバル自動車市場の推移



超低価格車の出現

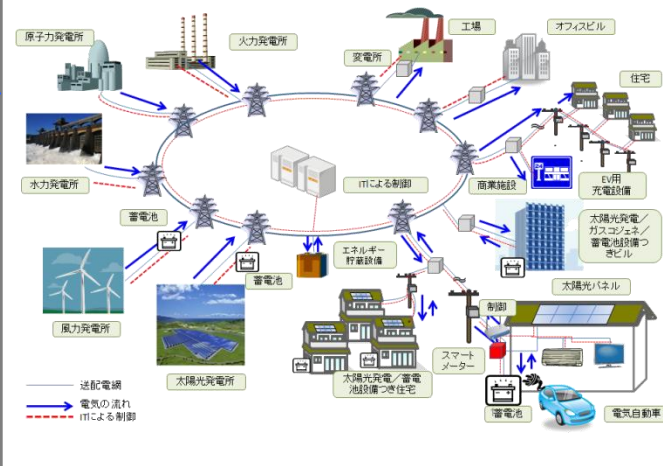
更なる競争志向市場と多様なユーザーや社会ニーズ

< 分野の全体像・将来像 >

将来的な産業モデルや事業モデルを想定し、戦略のターゲットとすべき範囲を絞り込み

- ・分野の俯瞰図を整理・把握
- ・将来の産業モデル・事業モデルを想定

例：【分野の俯瞰図】 - スマートグリッド



< 知的財産マネジメントによる競争力強化の方策 >

知的財産保護や国際標準化を駆使し、技術力を競争力に結び付ける戦略を策定

競争力強化の戦略

- ・「特定戦略分野」について将来の事業モデルを想定
- ・知財保護や標準化を駆使して、技術力を競争力に結び付ける戦略を策定

知的財産保護

- ・特許取得による知財保護
- ・営業秘密としての知財保護

国際標準化

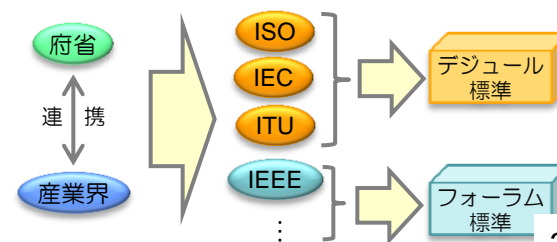
- ・市場形成
- ・標準化に向けたアクション
- ・各国との連携

一体的推進

< 国際標準獲得に向けた取組 >

標準化すべき知的財産(技術)について、国際標準化のための行動計画を策定

- ・国際標準化ロードマップ
- ・標準化活動の体制 等



注) ISO：国際標準化機構（電気分野を除く工業分野の国際標準化機関）
 IEC：国際電気標準会議（電気、電子関連技術の国際標準化機関）
 ITU：国際電気通信連合（電気通信関係の国際標準化機関）
 IEEE：米国電気電子学会（電気、電子技術の民間標準化団体）